

公開実用 昭和64- 38895

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭64- 38895

⑪ Int. Cl.⁴

H 04 R 1/10

識別記号

1 0 1

庁内整理番号

A-7314-5D
B-7314-5D

⑬ 公開 昭和64年(1989)3月8日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑭ 考案の名称 マイクロホンスイッチケースの取付装置

⑮ 実 願 昭62-134346

⑯ 出 願 昭62(1987)9月2日

⑰ 考 案 者 北 條 正 義

神奈川県横浜市港北区綱島東4丁目3番1号 松下通信工
業株式会社内

⑱ 出 願 人 松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

⑲ 代 理 人 弁理士 中尾 敏男

外1名

明 細 書

1. 考案の名称

マイクロホンスイッチケースの取付装置

2. 実用新案登録請求の範囲

マイクロホンの出力コードの中間部に設けられたマイクロホンスイッチケースに円形の嵌合用凹部が設けられ、この嵌合用凹部の底部と、衣服、ベルト等に取り付けるためのクリップの挟持片とに嵌合用凹部内で互いに吸着し得る鉄系金属と磁石が選択的に設けられたことを特徴とするマイクロホンスイッチケースの取付装置。

3. 考案の詳細な説明

産業上の利用分野

本考案は、主としてボーカル及びスピーチ等に用いるマイクロホンにおいて、その出力コードの中間部に設けられたマイクロホンスイッチケースの取付装置に関するものである。

従来の技術

第3図は従来のマイクロホンを示す斜視図、第4図は従来のマイクロホンスイッチケース及びそ

公開実用 昭和64-38895

2 ページ

□ の取付装置を示す斜視図である。第3図及び第4図において、1は使用者の頭部に装着するためのバンド、2はバンドケース、3はバンドケース2の内側に取り付けられたパッド、4はマイクロホン本体、5はマイクロホン本体4を支持するアーム、6はアーム5を一方のバンドケース2に取付けるための固定ネジであり、アーム5の突出長さを調節することによりマイクロホン本体4を使用者の口元に位置させることができる。7はアーム5の内部を通りマイクロホン本体4より引き出された出力コード、8は出力コード7の中間部に設けられたマイクロホンスイッチケース、9は出力コード7に外力が加わった場合のプロテクター、10はマイクロホンスイッチケース8に設けられ、出力をON/OFFするスイッチ、11はクリップであり、一对の挟持片12と13が開閉可能に連結されると共に、ばね13により常時、閉じる方向に付勢され、一方の挟持片12がねじ15によりマイクロホンスイッチケース8に取り付けられている。

□ そして、マイクロホンスイッチケース 8 をクリップ 11 により衣服、若しくはベルトに取付けて使用する。

考案が解決しようとする問題点

5 しながら、上記従来のマイクロホンスイッチケースの取付装置では、クリップ 11 の挟持片 12 がねじ 15 によりマイクロホンスイッチケース 8 に固定されているため、マイクロホンスイッチケース 8 の取付け方向に制約を受ける。しかも、
10 出力コード 7 に外力が加わった場合には、プロテクター 9 により保護されてはいるものの、その外力を吸収し、出力コード 7 の損傷を防止するという面では不十分であり、かつクリップ 11 により衣服を損傷し、若しくはクリップ 11 を損傷するなどの問題があった。

15 本考案は、このような従来の問題を解決するもので、マイクロホンスイッチケースの取付け方向を自由に選択することができ、また出力コードの損傷を防止することができ、更には衣服、若しくはクリップの損傷を防止することができるように
20

公開実用 昭和64-38895

4 ページ

したマイクロホンスイッチケースの取付装置を提供することを目的とするものである。

問題点を解決するための手段

本考案は、上記目的を達成するため、マイクロホンの出力コードの中間部に設けられたマイクロホンスイッチケースに円形の嵌合用凹部を設け、この嵌合用凹部の底部と、衣服、ベルト等に取り付けるためクリップの挟持片とに嵌合用凹部内で互いに吸着し得る鉄系金属と磁石を選択的に設けたものである。

作 用

本考案は上記のような構成により次のような作用を有する。すなわち、マイクロホンスイッチケースの円形の嵌合用凹部内で鉄系金属と磁石の吸引力により、マイクロホンスイッチケースにクリップを取付け、マイクロホンスイッチケースをクリップにより衣服等に取り付けることにより、鉄系金属と磁石の面摺動によりマイクロホンスイッチケースの取付け方向を360°、自由に選択することができる。また、出力コードに外力が加わり、磁

石の吸着力を越えた場合にはマイクロホンスイッチケースがクリップより分離する。

実施例

以下、本考案の実施例において図面を参照しながら説明する。第1図及び第2図は本考案の一実施例におけるマイクロホンスイッチケースの取付装置を示し、第1図は分解斜視図、第2図は組み合わせ状態の要部の背面図である。本実施例においては、上記従来例と同一部材については同一符号を付してその説明を省略し、主として異なる構成について説明する。

第1図及び第2図に示すようにマイクロホンスイッチケース8にはスイッチ10の反対側、すなわち背面にリング状の突出部16が設けられて円形の嵌合用凹部17が形成され、この嵌合用凹部17の底部には鉄系金属18が固定されている。一方、クリップ11の挟持片12の外面には円板状の磁石19がねじ20により固定されている。この磁石19の外周面の径寸法は、上記嵌合用凹部17の内周面の径寸法よりわずかに小さくなる

公開実用 昭和64-38895

6 ページ

□ ように設定されている。

次に上記実施例の動作について説明する。

クリップ 11 に固定された磁石 19 をマイクロ
ホンスイッチケース 8 の嵌合用凹部 17 に近付け
ることにより、磁石 19 を嵌合用凹部 17 内の鉄
系金属 18 に吸着させ、マイクロホンスイッチケ
ース 8 にクリップ 11 を組み合わせることができ
る。したがって、マイクロホンスイッチケース 8
をクリップ 11 により衣服、若しくはベルト等に
取付けることができる。この状態で、鉄系金属
18 と磁石 19 はその当り面にて回転摺動可能で
あるので、マイクロホンスイッチケース 8 のクリ
ップ 11 に対する取付方向は 360° 、自由に選択す
ることが可能となる。また、出力コード 7 に鉄系
金属 18 と磁石 19 の吸引力を越えた外力が加わ
った場合には、鉄系金属 18 と磁石 19 が分離す
ることにより、マイクロホンスイッチケース 8 と
クリップ 11 が分離し、出力コード 7 の損傷を防
止することができると共に、クリップ 11、若し
くは衣服の損傷を防止することができる。

なお、上記実施例では、マイクロホンスイッチケース 8 側に鉄系金属を固定し、クリップ 11 側に磁石 19 を固定しているが、この逆であってもよい。

考案の効果

以上述べたように本考案によれば、スイッチケースに設けた円形の嵌合用凹部の底部とクリップの挟持片とに嵌合用凹部内で互いに吸着し得る鉄系金属と磁石を選択的に設けているので、鉄系金属と磁石の吸引力にマイクロホンスイッチケースとクリップを組み合わせることができ、マイクロホンスイッチケースをクリップにより衣服、ベルト等に取り付けることができる。このとき、鉄系金属と磁石を面摺動させることができ、クリップに対するマイクロホンスイッチケースの取付方向を 360°、自由を選択することができる。また出力コードに鉄系金属と磁石の吸引力を越える外力が加わった場合には、マイクロホンスイッチケースとクリップが分離し、出力コード及び衣服の損傷を防止することができる。

公開実用 昭和64-38895

8 ページ



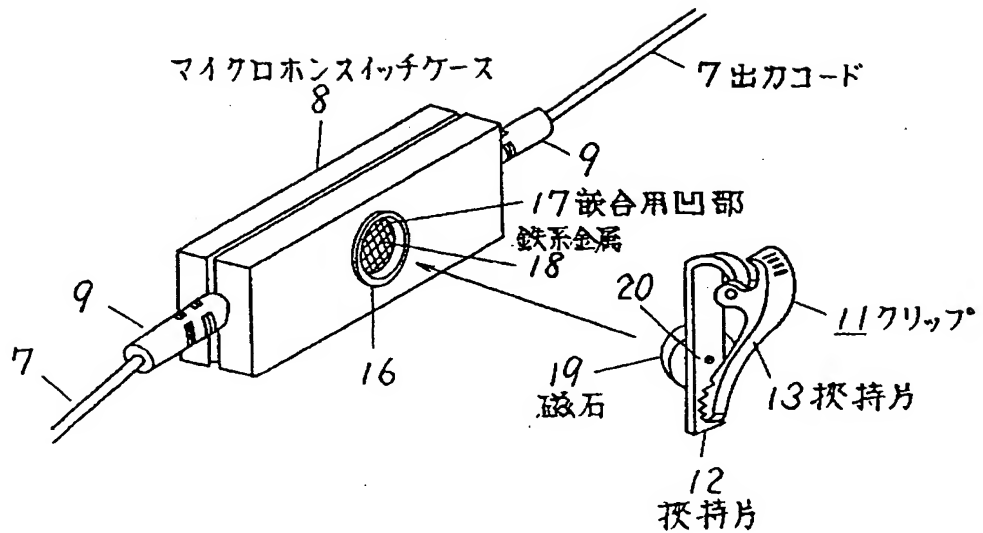
4. 図面の簡単な説明

第1図及び第2図は本考案の一実施例における
マイクロホンスイッチケースの取付装置を示し、
第1図は分解斜視図、第2図はマイクロホンスイ
ッチケースとクリップを組み合わせた状態の背面
図、第3図は従来のマイクロホンスイッチケース
の取付装置を実施したマイクロホンを示す斜視図、
第4図は従来のマイクロホンスイッチケースの取
付装置を示す斜視図である。

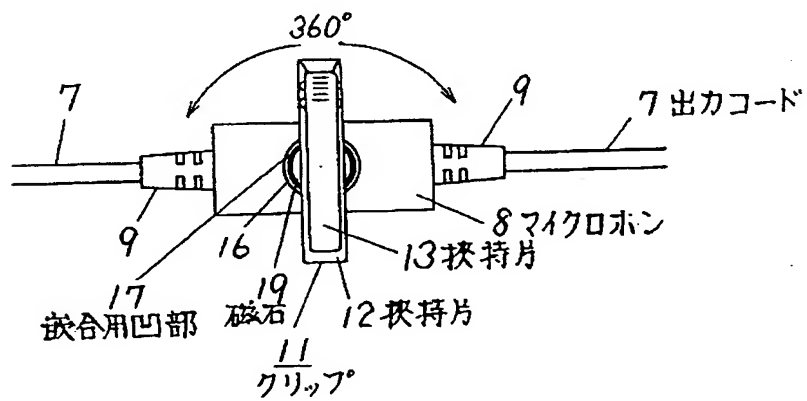
8…マイクロホンスイッチケース、11…クリ
ップ、17…嵌合用凹部、18…鉄系金属、19
…磁石。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

第 1 図



第 2 図



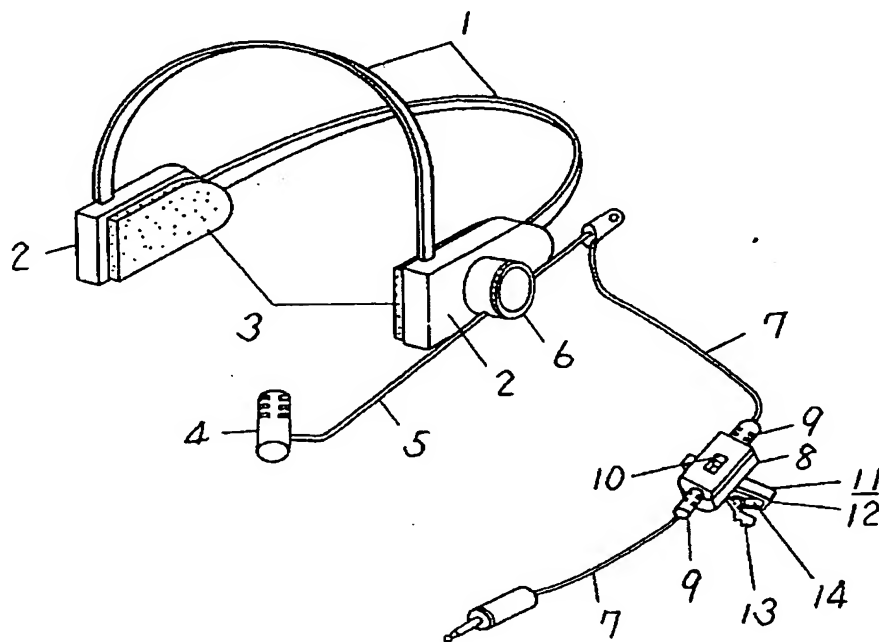
1227

代理人の氏名 実開 61-38895
弁理士 中 尾 敏 男

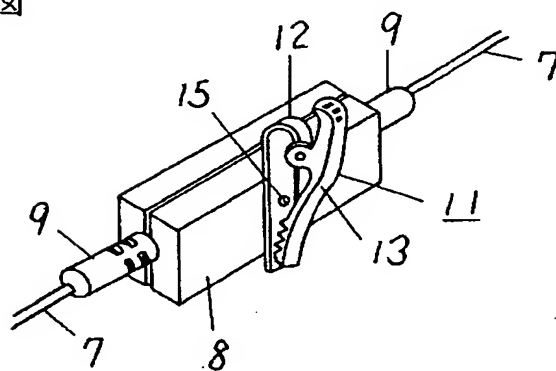
ほか 1 名

公開実用 昭和64-38895

第 3 図



第 4 図



1228

代理人の氏名 実器 61-38895

井理士 中 尾 敏 男

ほか1名

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.